

# 記入例

この申請書は、夫婦のいずれか本人が申請者として記入してください。

第1号様式（第6条関係）

郡山市長

(申請者)

令和5年 8月 27日

提出日を記入  
(西暦でも可)

住所 〒×××-××××

郡山市○○○○○××

△△ハイツ○号

氏名 郡山 太郎

電話番号 ××××××××

氏名は、必ず自署または記名押印してください。申請者氏名は必ず口座名義人と一致させてください。

## 郡山市結婚新生活スタートアップ支援補助金交付申請書

郡山市結婚新生活スタートアップ支援補助金の交付を受けたいので、郡山市結婚新生活スタートアップ支援補助金交付要綱第6条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

### 1 申請内容

(2)は住民票を確認し、現に居住している住宅に住民票をおいた日を記入します。

(1) 婚姻年月日	令和5年 4月 1日		
(2) 新居に住民票をおいた日 ※住所を定めた年月日	(夫) 令和5年4月20日	(妻) 令和5年4月20日	
(3) 世帯の合計所得金額	(夫) 所得額 3,000,000円 -奨学金返済額 280,000円	奨学金返済額を差引いた 世帯の合計所得金額	
	(妻) 所得額 1,450,000円 -奨学金返済額 180,000円	3,990,000円	
(4) 対象経費内訳 住居費(賃借) 賃料(家賃) ※最大6か月分まで	契約締結年月日	令和5年 4月 7日	
	4月分 実際の支払日 R5年4月7日	賃料	50,000円
		住宅手当	30,000円
	①賃料-住宅手当	20,000円	
	5月分 実際の支払日 R5年4月7日	賃料	50,000円
		住宅手当	30,000円
	②賃料-住宅手当	20,000円	
	6月分 実際の支払日 R5年5月25日	賃料	50,000円
		住宅手当	30,000円
	③賃料-住宅手当	30,000円	
7月分 実際の支払日 R5年6月25日	賃料	50,000円	
	住宅手当	30,000円	
④賃料-住宅手当	20,000円		
8月分 実際の支払日 R5年7月25日	賃料	50,000円	
	住宅手当	30,000円	
⑤賃料-住宅手当	20,000円		
9月分 実際の支払日 R5年8月25日	賃料	50,000円	
	住宅手当	30,000円	
⑥賃料-住宅手当	20,000円		

賃貸借契約書に記載されている契約締結日を記入します。

夫婦ともに住宅手当が支給されている場合は、その支給額の合計を記入します。

領収書に記載された領収日を記入します。

(4) 対象経費内訳	住居費 (賃借)	賃料 (家賃)	①+②+③+ ④+⑤+⑥	120,000 円
		共益費 ※最大 6 か月分まで		(2,000 円× 6 か月) 12,000 円
		敷金		50,000 円
		礼金		0 円
		仲介手数料		55,000 円
		小計【A】 ※太枠内の合計		237,000 円
(4) 対象経費内訳	住居費 (購入・新築・リフォーム)	契約締結年月日	年 月 日	
		契約金額【B】		円
	引越費用	引越年月日		令和 5 年 4 月 20 日
		引越費用【C】		51,980 円
	令和 4 年度受給額及びその他の補助金等	交付額【D】		0 円
対象経費合計額【E】 ※【A】 + 【B】 + 【C】 - 【D】			288,980 円	
(5) 補助金申請額 ※【E】と 30 万円を比べて少ない方の金額を記入 (1,000 円未満切り捨て)		30 万円を超える場合は 300,000 円と記入します。 1,000 円未満は切り捨てます。		288,000 円

その他の補助金や、勤務先からの手当 (引越手当など) が支給されている場合に記入します。

## 2 補助金の振込口座

〇〇〇	銀行・信用金庫・信用組合・農業協同組合・その他
〇〇〇	支店 本店
〇〇〇	預金種別 普通(総合) ・ 当座 ・ 貯蓄
口座番号	× × × × × × × × × ×
フリガナ	コオリヤマ ガクト
口座名義人	郡山 楽都

該当する種類に〇印を付けます。

左詰めで記入します。

姓と名の間を 1 字空けます。  
口座名義人は必ず申請者氏名と一致させてください。

※口座名義人については必ず申請者氏名と一致すること。

## 3 添付書類 (本申請に添付する書類に☑を記入)

- |  |  |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 婚姻届受理証明書又は戸籍謄本     | <input checked="" type="checkbox"/> 住宅の賃貸借契約書及び賃借に要した費用に係る領収書の写し |
| <input checked="" type="checkbox"/> 住民票                | <input checked="" type="checkbox"/> 引越費用に係る領収書の写し                |
| <input checked="" type="checkbox"/> 夫婦の所得証明書           | <input checked="" type="checkbox"/> 住宅手当支給証明書 (第 2 号様式)          |
| <input type="checkbox"/> 離職していることが確認できる書類              | <input checked="" type="checkbox"/> 同意書兼誓約書 (第 3 号様式)            |
| <input checked="" type="checkbox"/> 貸与型奨学金の返済額が確認できる書類 | <input checked="" type="checkbox"/> 必要と認める書類                     |

申請する費用などで提出書類が異なります。  
必ず、募集要項や必要書類等チェックリスト等をよくご確認いただき、添付書類をすべて揃えた状態で申請書を提出してください。

# 記入例

第2号様式（第6条関係）

令和5年 8月 20日

この証明書は、太枠内を申請者があらかじめ記入しておき、勤務先など給与の支払者に発行を依頼してください。  
**夫婦がともに給与所得者の場合は、双方の証明書が必要です。**

(給与等の支払者)

所在地 郡山市〇〇〇〇〇〇

名称 株式会社 〇〇

氏名 責任者の氏名

電話番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

## 住宅手当支給証明書

下記の者の住宅手当支給状況を次のとおり証明します。

社印や代表者印は不要です。  
所在地等はゴム印を押して記載しても構いません。  
申請者本人が記入しないでください。

### 1 対象者

住所	郡山市〇〇〇〇〇〇××
氏名	郡山 太郎

太枠内はあらかじめ申請者本人が記入してください。

この欄は勤務先の担当者が記入してください。  
申請者本人が記入しないでください。

### 2 住宅手当支給状況

給与等の支払年月	住宅手当の支給有無 ※該当する方にチェック	住宅手当の支給額
R5年 4月	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	30,000 円
R5年 5月	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	30,000 円
R5年 6月	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	30,000 円
R5年 7月	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	30,000 円
R5年 8月	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	30,000 円
R5年 9月	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	30,000 円

太枠内はあらかじめ申請者本人が補助を申請する賃料・共益費の支払年月を記入してください。

- ※1 住宅手当とは、住宅に関して事業主が従業員に対して支給又は負担する全ての手当等の月額のことです。
- ※2 本様式の代わりに、給与等の支払年月全ての給与明細を添付することもできます。

# 記入例

第3号様式（第6条関係）

## 同意書兼誓約書

郡山市結婚新生活スタートアップ支援補助金の申請に関し、下記の各事項について同意及び誓約します。

※各欄に✓を記入

申請者 チェック欄	配偶者 チェック欄	同意・誓約事項
✓	✓	本補助金の交付に必要な範囲において、申請者及び配偶者の婚姻届又は戸籍、住民票及び所得について、市が関係機関へ照会を行うこと、並びに令和3年度の本補助金の受給状況を確認することに同意します。
✓	✓	本補助金の交付に必要な範囲において、郡山市税の次の税目について、納付状況(税目・税額・申告の有無等)の確認のため、税務担当課に照会することに同意します。 【確認税目】個人市民税、固定資産税(都市計画税含む。)、軽自動車税及び国民健康保険税
✓	✓	市税(個人住民税以外の税目を含む。)について、過年度分を含め滞納はありません。
✓	✓	本要綱に基づく補助又は他の地方公共団体が行う国の地域少子化対策重点推進交付金を活用した結婚新生活支援事業の補助を過去に受けていません。 ※令和4年度受給世帯を除く。
✓	✓	本補助金のほか、補助対象経費について公的制度による補助を受けていません。
✓	✓	暴力団、暴力団員及び暴力団員等ではありません。
✓	✓	申請内容に虚偽又は不正があった場合、速やかに本補助金を返還します。
	✓	※該当者のみチェック 賃借に係る費用について、申請する賃料等の支払日以前から無職であったため、住宅手当の支給を受けていません。 (夫)勤務先：_____ 退職日：____年__月__日 (妻)勤務先：○×商事(株)_____ 退職日：R4年 6月30日
✓		※該当者のみチェック 賃借に係る費用について、自営業のため住宅手当の支給を受けていません。
		※その他誓約について指示を受けた場合に記入

【署名欄】

令和5年 8月 27日

申請者及び配偶者

郡山市○○○○○○××

住所

△△ハイツ〇号

申請者氏名

郡山 太郎

配偶者氏名

郡山 花子

夫婦それぞれが、必ず自署または記名押印してください。